

移動研修会を楽しむ

主催 父母教師会・明成会



11月3日（金）9時

好天に恵まれ、明成高校を出発しました。

参加者は、現保護者5名、明成会20名、学校関係者5名、総勢30人となりました。

バスの中では、多少ではありますが、まずおやつと飲み物が配られました。

▲「学園バスに乗って研修スタート」



10時10分

いよいよ秋保工芸の里に到着。熊野洞さんを訪れ、「箸の漆塗り」について説明を受けました。

周囲は、紅葉が見頃でした。

▲「秋保工芸の里 熊野洞からの説明」



10時30分

作業開始。まず、箸の長さを、自分の使いやすい長さに切ることから始めました。

次に下地を塗りました。多色塗りの方も多かったです。でき上がりが楽しみです。

▲「箸への色づけ作業」



▲「漆塗り作業」

10時50分

下地が乾いたら、最後に漆を塗りました。下地に漆を重ねて塗ることで漆特有のしっとりした渋さが出てきました。



▲「漆塗り体験, 楽しかったです」

11時10分

最後にお世話になった熊野洞さんをバックに記念撮影を行いました。あっという間の1時間でした。作成した箸は、仕上げ作業を経て、一週間後に各自のもとに届きます。



▲「定義山での記念撮影」

12時20分

定義山に到着。山門前でまずは記念撮影。この後、各自昼食。三角油揚げ、みそおにぎりなど、グループごとの活動となりました。

13時50分

定義山を出発



▲「白松モナカ赤坂工場を見学」

14時50分

白松がモナカ赤坂工場に到着。
48号線が行楽シーズンで渋滞しており、到着が30分遅れてしまいました。

工場は、札幌にもあるそうです。



▲「白松モナカ自前の田んぼ」

15時10分

赤坂工場近くの田んぼでは、餅米を栽培していました。無農薬栽培だそうです。餅米はモナカの皮を作る時の原料となります。

栗も自前で栽培しているそうです。



▲「モナカをいただきました」

15時40分

お茶を飲みながら、白松がモナカをいただきました。さらにお土産までいただきました。普通なら、お土産の売店があるのですが、売店はありませんでした。会社の「おもてなし」の心を強く感じました。

